



ごみ減量・資源化に関する
詳しいお問い合わせは

環境政策課
☎951-3231

ごみ減量 対H10年度比 25.8% 達成をめざして



目標達成まであと6か月

那覇市のごみ焼却施設は昭和56年に完成し、1日300トンのごみを処理する能力を持って動きだしました。

しかし、その後のごみ量の著しい増加と焼却炉の老朽化にともない、集められた、全てのごみを焼却することができなくなり、近年では「もやすごみ」の一部を、他の市町村や民間へ処理委託をしてきました。

このような状況を打開するため、市では「那覇市ごみ減量・資源化実行計画」を策定し、平成12年度から16年度までの5か年で、ごみを25.8%（対10年度比）減らすことを目標に、さまざまな事業を行ってきました。

これまでの取り組みにより、今年8月現在、23.6%の減量実績となつています。これは、市民・事業者のごみ減量行動の実践の結果です。みなさんのご協力に感謝申し上げます。

しかし、目標とする「25.8%減量」達成には、あと2.2%（約2600トン）の減量が必要です。それは市民一人が一日47gのごみを減らすことによって、実現できる数字です。

16年度は残り6か月。目標達成まで、市民・事業者のみなさんのご協力をお願いします。

ごみの減量で 約3億円の経費削減

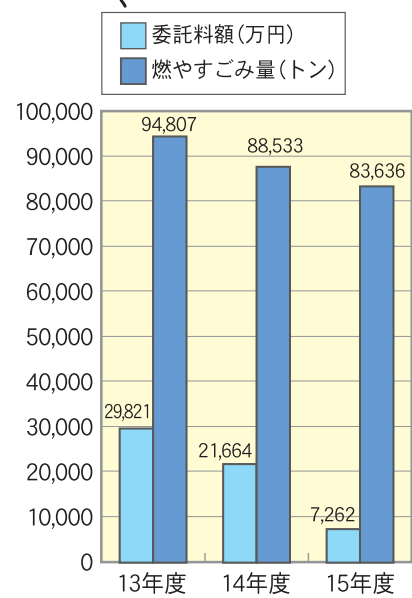
市では、平成12年度の途中までは、市の施設で容量を超えた焼却できない燃やすごみを（一日約40トン）南風原町にある最終処分場に埋め立て処理をしていました。しかしそれは、地元との覚え書きを無視した行為で、夏場は大量にハエが発生するなど、マスコミにも大きく取り上げられました。

このようなことがないように、平成12年度の途中からは、焼却できないごみを、近隣の市町村や民間業者に1トン当たり2万円で委託処理をしています。

委託費用は、13年度が約2億9821万円、14年度、約2億1664万円、15年度、約7262万円となっており、燃やすごみの量が減ったことで、13年度と比較すると2年間で約3億円の経費削減になっています。

ごみ減量に加え、分別がきちんとされてきたことも大きい要因となっています。（以前は、燃やすごみの中に、缶やびん

などが混ざり、炉が故障するなどのトラブルが発生しました。）



ごみ分別と減量・ 資源化で経費削減を

那覇市のごみ量は、15年度全体で9万4796トン、その内、事業系のごみは3

ごみ減量の これまでの取り組み

事業系ごみ処分の手数料を10千円42円(税込)から63円(税込)へ引き上げ。平成16年8月現在で、23.6%減量です。残り6か月で目標達成だ！



市でも容器包装リサイクル法に基づき、ペットボトルの資源化をはじめました。

平成14年4月より家庭ごみを有料化。有料化は、市民のみなさんのごみ処理に対するコスト意識を高めることによって、ごみ減量につなげることを目的にスタートしました。

ごみステーションから各々の前にごみを置く「門口収集」へ。ごみの排出者も特定でき、分別が徹底されました。その他、「もやすごみ」や「そだごみ」として出していた草木ごみの資源化を実施しました。

万5592トン(約38%)になります。事業所から出されるごみには多くの紙類が含まれています。分別の徹底を図り資源化をすることで、経費削減につながります。
オフィスでの改善ポイント
オフィス内で分別の徹底を図るポイント。それは、職場内に個人用のごみ箱を置かないことです。
個人用のごみ箱があると、無意識の内に、缶やびん、資源化できる紙など、ごちや混ぜに入れてしまい、後での分別が面倒になり、そのままごみとして出してしまいがちです。分別を含めたオフィスごみの改善は、多くの企業が取り組み始めており、大きな成果をあげています。



ごみ箱置き場の例

古紙は徹底分別を

家庭での改善ポイント
ついつい、燃やすごみに捨ててしまいがちな、封筒やお菓子の空き箱など。表面にコーティング加工がされていない場合は、雑紙としてすべて資源ごみとして出すことができます。

また、買い物には必ずマイ・バッグを持ち、ごみになるものは断るなど、日頃からごみを出さない生活を心がけましょう。
・お菓子の空き箱
・パンフレット・封筒
・ポスター・ティッシュの箱・カタログ
・画用紙・たばこの空き箱・デパート、スーパーの紙袋
これらは、すべて雑紙として、下の写真のように「資源ごみ」に出してください。



※ごみ減量には、ゴールはありません。引き続き、ごみの減量・再資源化にご協力ください。

目標達成！ (対10年度比) 25.8%

H16年度

H15年度

H14年度

H12年度

H13年度

環境センターに運び込まれた「ごみ」を職員が抜き打ちの搬入検査を行い、分別が守られていない搬入業者に対し、分別徹底の指導を行いました。

事業系ごみ処分の手数料を10千円あたり21円(税込)から42円(税込)へ引き上げ。

環境フェア出展募集

開催日 平成16年11月28日(日)
開催所 天久公園
出展基準 以下の項目に1つ以上該当していること。
1. 環境保全活動をしていること。
2. 環境に配慮した製品を製造又は販売していること。
3. ISO14001又はISO9001を認証取得していること。
4. その他、那覇市環境フェア実行委員会が適切と認めたもの。
申込期限 平成16年10月8日(金)

お問い合わせ 環境政策課 ☎951-3231

10月はマイ・バッグ キャンペーン!

～環境にやさしい買物運動～
身近なところからごみ減量。買い物の際のレジ袋は意外とたまり、結局はごみになります。マイ・バッグを使うことで、ごみを減らしましょう。



※一日何g減量できたのかもチェックしてみよう。

オフィスごみ減量チェック票(月分)

チェック項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
社員の氏名	会社内での文書・会議資料などを活用する紙を、必要最小限の部数を作成するよう心がけています。	封筒は使用しない。	社内会議などで文書や書類を入れる。	コピー機を使用したあとはアルファベットを押し、ミッドリールの防止に努めます。	両面コピーをしています。	紙はリサイクル用紙を使用しています。	ボールペンは替え芯を使用し、鉛筆は短く、なつても工夫して使う。	マイ箸やマイコップなどを使用し、ごみを減らすよう心がけています。	個人のごみ箱は使用しない。	「みは」「もやす」「み」「もやす」「み」「もやす」など、分別が徹底しています。
合計点数										
平均点数										

5点＝満点です。継続しましょう。 4点台＝良好ですが満点をめざしましょう。 3点台＝もう少しがんばりましょう。 3点未満＝仲間と協力を！ ※その月に該当しなかった項目には「-」を記入してください。

家族ごみ減量チェック票(月分)

家族の氏名	チェック項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		「ごみは」「もやす」「ごみ」「もやす」「ごみ」「缶」「ペットボトル」「ビ」「新聞紙」「雑誌」などに分別してゐる。	「資源(ごみ)」に出している。	お菓子、ティッシュの箱、封筒などの紙は、生ごみは、きちんと水切りをして(もしくは、乾燥させて)捨てる。	食べ残しはしない。	買い物にはマイ・バックを持参する。	洗剤やシャンプーなどは詰め替え用を買う。	ペットボトルや食品トレイなどの使い捨て商品はなるべく買わない。	買った場合には、店頭のリサイクルボックスに返却する。	食品トレイ、牛乳パックをスーパーで買った場合には、店頭のリサイクルボックスに返却する。	割箸(本約5g)は使わずマイ箸を持っている。	家電製品、家具などが壊れたら修理して長く使用する。
	合計点数											
	平均点数											

5点＝満点です。継続しましょう。 4点台＝良好ですが満点をめざしましょう。 3点台＝もう少しがんばりましょう。 3点未満＝仲間と協力を！ ※その月に該当しなかった項目には「-」を記入してください。